

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年02月02日

計画の名称	京阪村野駅前の交通利便を生かした居住環境と安心安全なまちづくり（防災・安全）													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	枚方市													
計画の目標	土地区画整理事業を行い、京阪交野線村野駅と大阪府立支援学校からサブリ村野（第1次避難所）への避難路を整備し、無電柱化を行う。 また、地下調整池の整備や嵩上げによって洪水・浸水対策の強化を行い、都市基盤が脆弱で防災上危険な市街地の防災力の向上を図る。 あわせて、多様な都市機能や居住環境を有する緑豊かで駅前にふさわしい市街地整備を目的とする。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		3,126	A	3,126	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R11末
1	良好な居住環境の形成に資する都市基盤の充実			
	土地区画整理事業区域内における公共施設の整備率の向上（施行地区面積のうち公共施設用地面積の割合）	2%	%	21%
2	鉄道駅に近接した立地特性を活かした定住人口の増加			
	土地区画整理事業区域内の居住者数	2人	人	1140人
3	京阪交野線村野駅と大阪府立支援学校からサブリ村野（第1次避難所）への無電柱化を含む避難路の整備			
	京阪交野線村野駅と大阪府立支援学校からサブリ村野（第1次避難所）への無電柱化を含む避難路の整備率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
枚方市都市計画マスタープランに基づき実施される要素事業：A13-001、枚方市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A13-001												

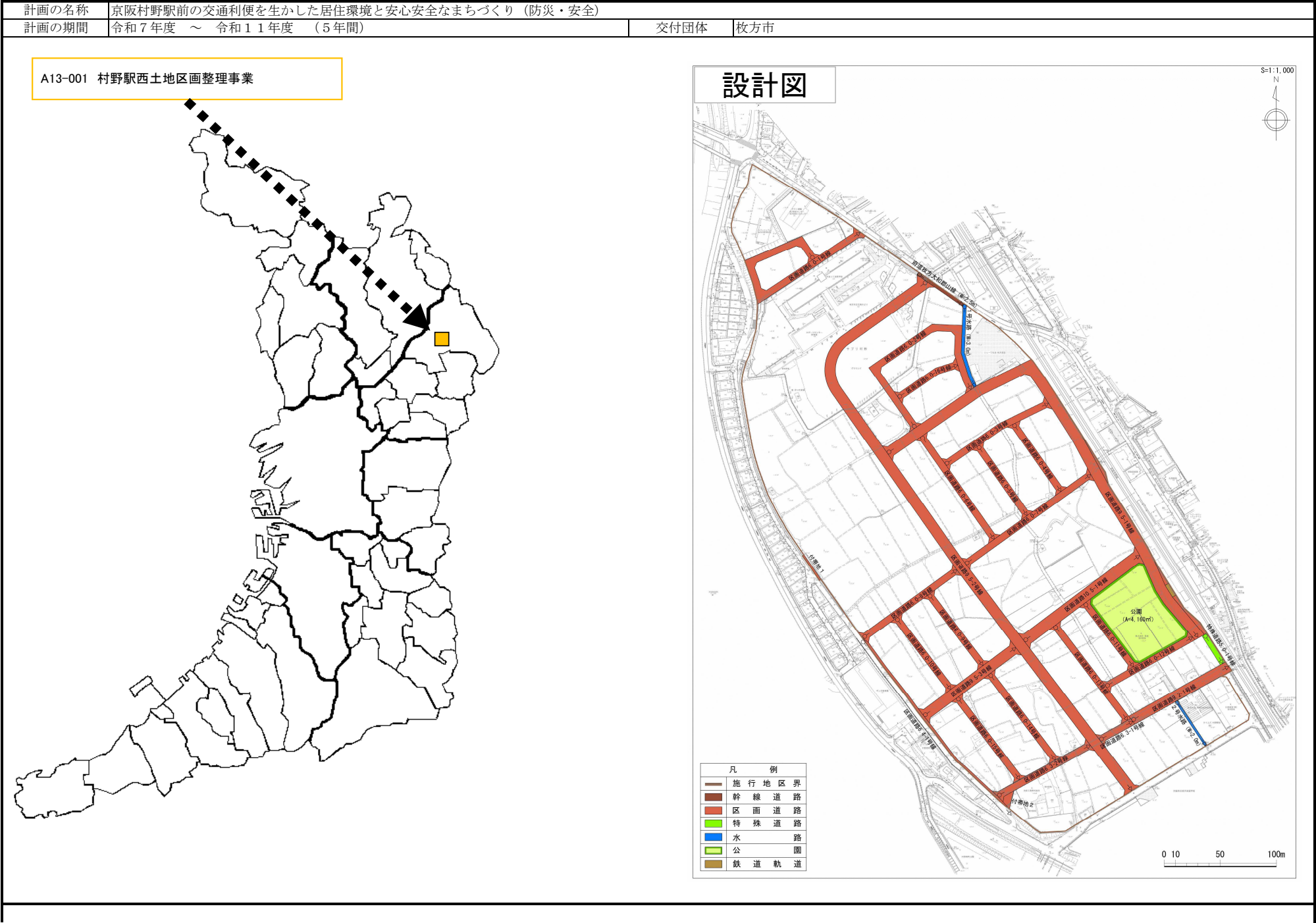
A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	枚方市	間接	枚方市村野 駅西土地区 画整理組合	－	－	村野駅西土地区画整理事業	都市再生区画整理 13.9ha	枚方市	■	■	■	■	■	3,126	1.26	－	
											小計							3,126		
											合計							3,126		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	117				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	117				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	117				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面（社会資本整備総合交付金）



事前評価チェックシート

計画の名称： 京阪村野駅前の交通利便を生かした居住環境と安心安全なまちづくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○